

令和3年度 学校評価アンケート【まとめ】

【質問項目】 20項目（〔設問1〕県立高校共通質問13項目〔設問2〕本校独自質問7項目）

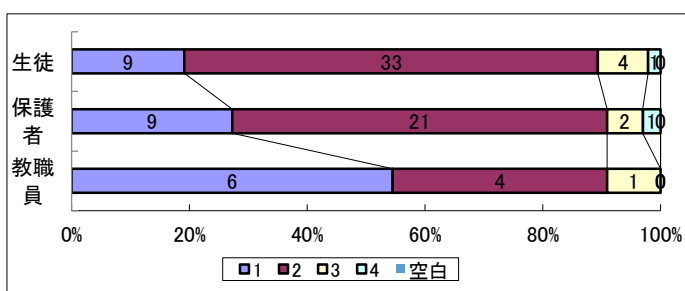
【回収率】 生徒 95.9% (49名中47名) 保護者 70.2% (47名中33名) 教職員 100% (11名中11名)

【評価】 1 そう思う (当てはまる) 2 大体そう思う (わりと当てはまる) 3 あまりそう思わない (あまり当てはまらない) 4 そう思わない (当てはまらない)

設問1 県立高校共通質問（13項目）

1 生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	9 19.1%	33 70.2%	4 8.5%	1 2.1%	0 0.0%	47
保護者	9 27.3%	21 63.6%	2 6.1%	1 3.0%	0 0.0%	33
教職員	6 54.5%	4 36.4%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	11

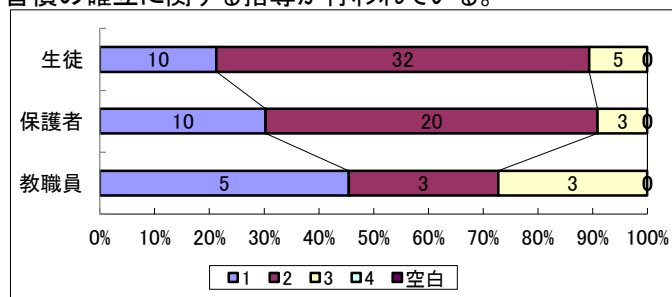


分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒89.4%，保護者90.9%，教職員90.9%で昨年度とほぼ同じ水準となりました。ICTを利用した授業や教科書に沿ったプリントの作成、オンライン授業への準備など、工夫の成果が現れていると思います。今後も継続していきたいと思います。

2 生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10 21.3%	32 68.1%	5 10.6%	0 0.0%	0 0.0%	47
保護者	10 30.3%	20 60.6%	3 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	33
教職員	5 45.5%	3 27.3%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	11

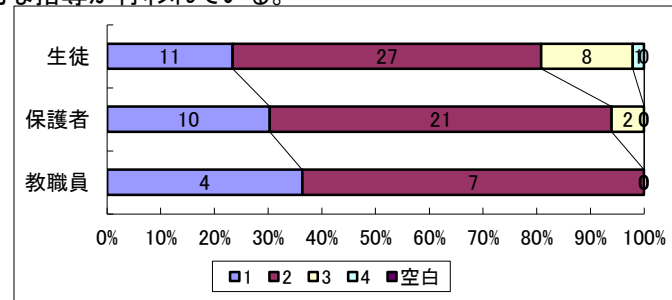


分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒89.4%，保護者90.9%，教職員72.7%で、昨年度と比較して生徒は微増，保護者は大きく上回りました。基本的な生活習慣を確立することは、授業のみならず仕事や普段の生活姿勢に影響を与え、外部からの評価にもつながります。本校生徒は自ら挨拶する生徒は少なく、こちらからの挨拶に対して返してくれる生徒が多いように感じます。今後も生徒の基本的な生活習慣がさらに良くなるように取り組んでいきたいと思っています。

3 生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	11 23.4%	27 57.4%	8 17.0%	1 2.1%	0 0.0%	47
保護者	10 30.3%	21 63.6%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	33
教職員	4 36.4%	7 63.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

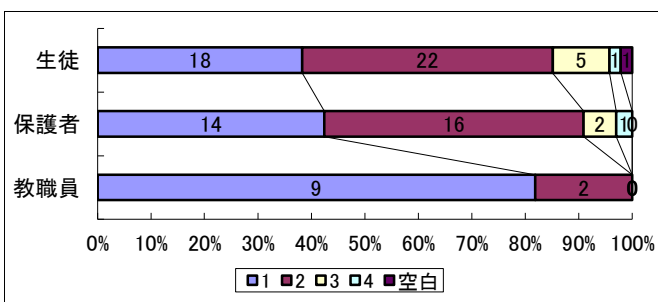


分析

「そう思う」「大体そう思う」が、生徒80.9%，保護者93.9%，教職員100%という結果でした。昨年度との比較では、保護者は20.6%，教職員は11.1%上昇している一方、生徒は11.2%減少しています。三者面談や定時制通信等で保護者の数値が上昇したと推察されます。個別の面談や進路行事等を通じて、生徒自身の進路希望や将来像を明確化する機会の確保に、これからも努めたいと考えています。

4 生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	18	22	5	1	1	47
	38.3%	46.8%	10.6%	2.1%	2.1%	
保護者	14	16	2	1	0	33
	42.4%	48.5%	6.1%	3.0%	0.0%	
教職員	9	2	0	0	0	11
	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	

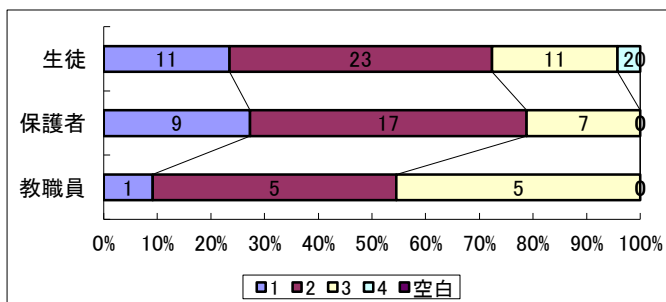


分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒85.1%、保護者90.9%、教職員100%という結果でした。昨年度と比較すると、生徒と保護者の数値が入れ替わり逆転した傾向となりました。今年度は、カウンセラーと保護者をつなぐようなケースもあり、保護者にとってもカウンセラーの存在意義が非常に大きかったのではないかと思います。

5 学校として、部活動は活発に行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	11	23	11	2	0	47
	23.4%	48.9%	23.4%	4.3%	0.0%	
保護者	9	17	7	0	0	33
	27.3%	51.5%	21.2%	0.0%	0.0%	
教職員	1	5	5	0	0	11
	9.1%	45.5%	45.5%	0.0%	0.0%	

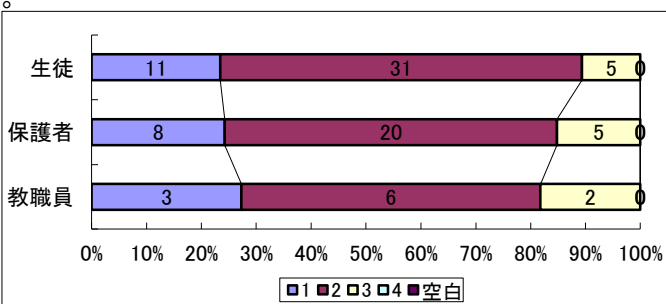


分析

「そう思う」「大体そう思う」が、生徒は72.3%で昨年度から減少、保護者は78.8%で増加、教職員54.5%で減少しました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の心配もされる中、大会が実施されたのは生徒にとってとても有意義と感じております。しかしながら、大会がなかった昨年度よりも数値が低かったのは残念に感じます。部活動の時間が短い中で、充実した部活動になるように教職員ははじめ努力していきたいと考えております。

6 学校として、生徒会活動は活発に行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	11	31	5	0	0	47
	23.4%	66.0%	10.6%	0.0%	0.0%	
保護者	8	20	5	0	0	33
	24.2%	60.6%	15.2%	0.0%	0.0%	
教職員	3	6	2	0	0	11
	27.3%	54.5%	18.2%	0.0%	0.0%	

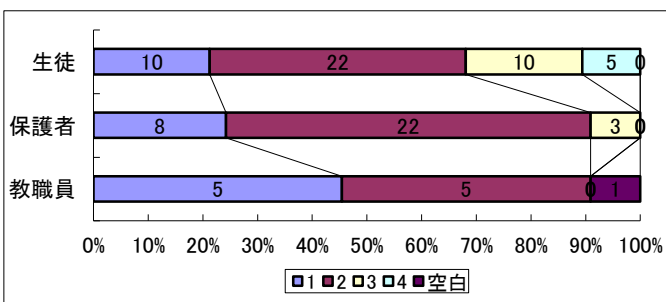


分析

「そう思う」「大体そう思う」が、生徒は89.4%で昨年度より微増、保護者は84.8%で増加、教職員は81.8%で減少しました。今年度は生徒会行事では生き生きと取り組んでいる生徒の姿が見られました。また生徒会活動に興味を持っている生徒も多くなり、役員も3年生をはじめとして人数もかなり増えました。役員となった生徒を中心に、これからも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

7 自分にとって、有意義な学校行事がある。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10	22	10	5	0	47
	21.3%	46.8%	21.3%	10.6%	0.0%	
保護者	8	22	3	0	0	33
	24.2%	66.7%	9.1%	0.0%	0.0%	
教職員	5	5	0	0	1	11
	45.5%	45.5%	0.0%	0.0%	9.1%	

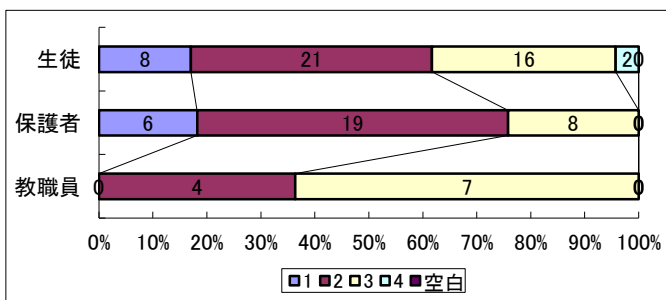


分析

「そう思う」「大体そう思う」が、生徒は68.1%で昨年度より微減、保護者は90.9%でかなりの上昇、教職員90.9%で微減でした。来年度以降は生徒数が減少に転じますが、行事の精選を検討しつつ、生徒の意見等も取り入れながら楽しい行事ができるよう心がけていきたいと思っています。

8 学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	8	21	16	2	0	47
	17.0%	44.7%	34.0%	4.3%	0.0%	
保護者	6	19	8	0	0	33
	18.2%	57.6%	24.2%	0.0%	0.0%	
教職員	0	4	7	0	0	11
	0.0%	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	

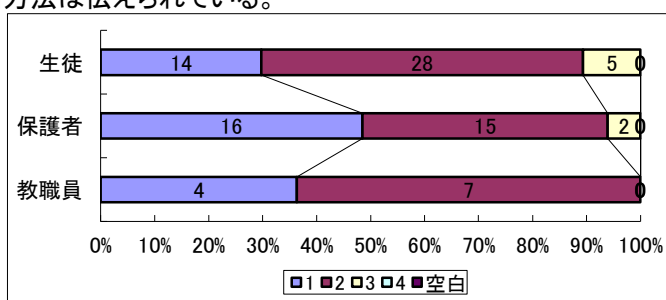


分析

「そう思う」「大体そう思う」が、生徒61.7%、保護者75.8%、教職員36.4%です。昨年度と比較して生徒、教職員はほぼ横ばいですが、保護者の評価が上昇しました。これまで生徒会の生徒を中心に、ボランティア活動等に取り組んできました。これからも地域に貢献できるよう努力し、地域に愛される学校づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

9 生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	14	28	5	0	0	47
	29.8%	59.6%	10.6%	0.0%	0.0%	
保護者	16	15	2	0	0	33
	48.5%	45.5%	6.1%	0.0%	0.0%	
教職員	4	7	0	0	0	11
	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	

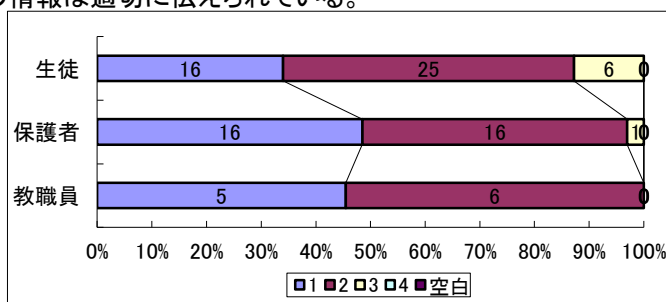


分析

「そう思う」「大体そう思う」と肯定的な回答が、生徒、保護者、教職員ともほぼ9割を超えており、評価結果からは問題点はないように見えます。しかし、災害の種類は多様化し、近年の気象環境の変化にみられるような想定外の事象の発生も増加しています。このような状況において、従来の災害対応の避難方法では通用しないことも十分予想されることから、さらなる防災体制の改善等が必要であると考へています。

10 保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	16	25	6	0	0	47
	34.0%	53.2%	12.8%	0.0%	0.0%	
保護者	16	16	1	0	0	33
	48.5%	48.5%	3.0%	0.0%	0.0%	
教職員	5	6	0	0	0	11
	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	

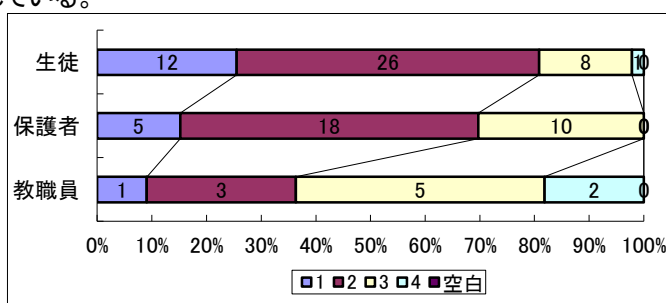


分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒87.3%、保護者97.0%、教職員100%です。昨年度よりも保護者の評価が約12%上昇しました。今後も「定時制通信」「ほげんだより」「ホームページ」「一斉配信メール」等で情報発信をすると同時に、配布物を自宅に持ち帰るよう生徒に指導をしていきたいと考えております。

11 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	12	26	8	1	0	47
	25.5%	55.3%	17.0%	2.1%	0.0%	
保護者	5	18	10	0	0	33
	15.2%	54.5%	30.3%	0.0%	0.0%	
教職員	1	3	5	2	0	11
	9.1%	27.3%	45.5%	18.2%	0.0%	

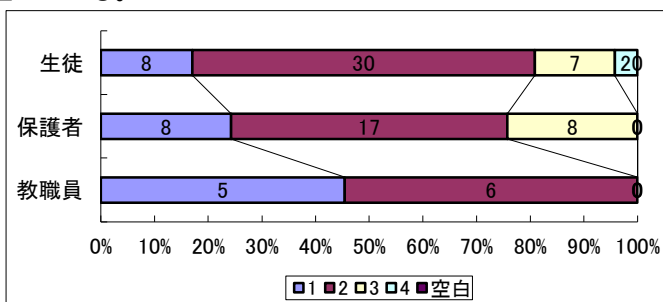


分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒は80.9%(昨年度78.5%)で2.4%、保護者は69.7%(55.6%)で14.1%、教職員は36.4%(33.3%)で3.1%、それぞれ上昇しました。普通教室のエアコン設置や女子トイレの洋式化工事、コンピュータ室の機種更新の結果によると思われまひます。本校は、施設の老朽化に伴い補修が必要とされる箇所も多く不便な面もありますが、今後も県に予算要求しながら適宜環境整備を行いたいと思ひます。

12 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	8	30	7	2	0	47
	17.0%	63.8%	14.9%	4.3%	0.0%	
保護者	8	17	8	0	0	33
	24.2%	51.5%	24.2%	0.0%	0.0%	
教職員	5	6	0	0	0	11
	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	

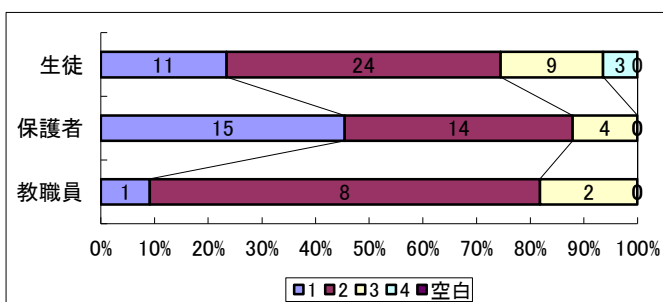


分析

昨年度と比較して「そう思う」「大体そう思う」が生徒80.9%で上昇,保護者75.8%で数値上昇,教職員は100%でした。いじめアンケートでもいじめに関する内容はありませんでした,アンケートでは現れない生徒の問題等を見逃さないよう,生徒の観察やスクールカウンセラー等の連携を通して,いじめの早期発見,未然防止に努めていきたいと思ひます。

13 自分にとって、学校生活は充実している。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	11	24	9	3	0	47
	23.4%	51.1%	19.1%	6.4%	0.0%	
保護者	15	14	4	0	0	33
	45.5%	42.4%	12.1%	0.0%	0.0%	
教職員	1	8	2	0	0	11
	9.1%	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%	



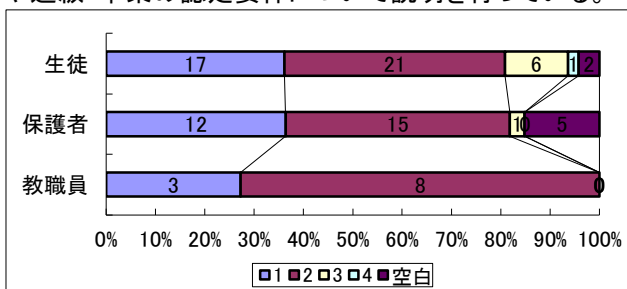
分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒74.5%,保護者87.9%,教職員81.8%です。昨年度とほぼ同じ評価となりました。今後も授業や行事,部活動等を通して達成感を感じられる取り組みができるよう配慮し,取り組んでいきます。

設問2 本校独自質問 (7項目)

1 学校は、生徒、保護者に対して学習評価の仕方や進級・卒業の認定要件について説明を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	17	21	6	1	2	47
	36.2%	44.7%	12.8%	2.1%	4.3%	
保護者	12	15	1	0	5	33
	36.4%	45.5%	3.0%	0.0%	15.2%	
教職員	3	8	0	0	0	11
	27.3%	72.7%	0.0%	0.0%	0.0%	

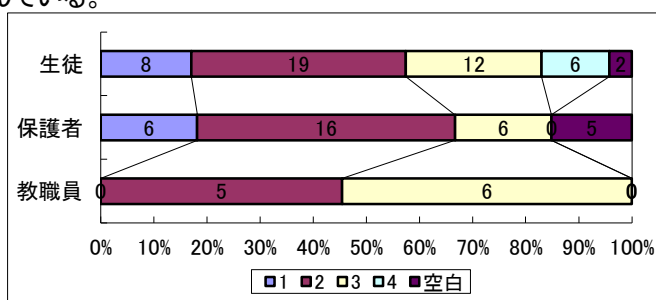


分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒80.9%，保護者81.8%，教職員100%です。昨年度よりも生徒の評価が約15%下降しました。授業、全校集会、三者面談等を通して、学習評価の仕方や進級・卒業の認定要件について分かりやすい説明をしていきたいと思ひます。

2 学校は、生徒の家庭学習習慣の育成に取り組んでいる。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	8	19	12	6	2	47
	17.0%	40.4%	25.5%	12.8%	4.3%	
保護者	6	16	6	0	5	33
	18.2%	48.5%	18.2%	0.0%	15.2%	
教職員	0	5	6	0	0	11
	0.0%	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	

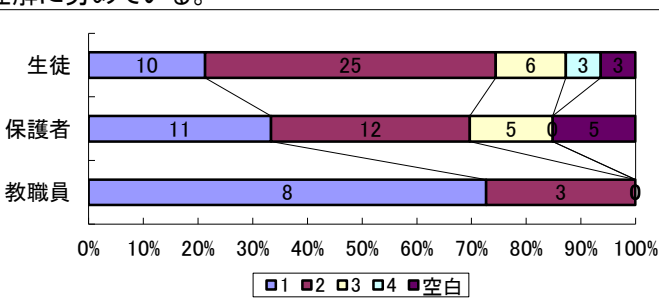


分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒57.4%，保護者66.7%，教職員45.5%です。昨年度よりも生徒の評価が約11%下降しました。本校の特色として、アルバイトをしている生徒の割合が6割を超えており、家庭学習の時間が確保しづらい面があります。長期休業中に課題等を実施するなど基礎学力向上につながるよう努力していきたいと思ひます。

3 先生方は、生徒一人ひとりを大切に、生徒理解に努めている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10	25	6	3	3	47
	21.3%	53.2%	12.8%	6.4%	6.4%	
保護者	11	12	5	0	5	33
	33.3%	36.4%	15.2%	0.0%	15.2%	
教職員	8	3	0	0	0	11
	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	

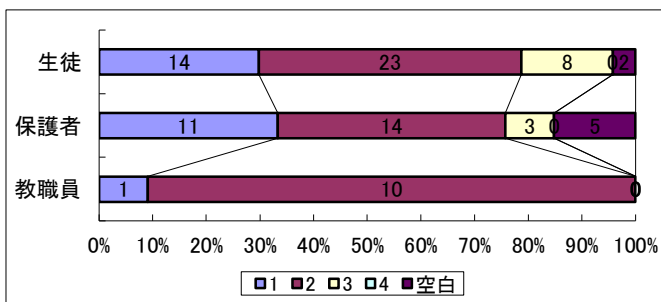


分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒74.5%，保護者69.7%，教職員100%で、生徒と保護者は昨年度より数値は下がっていますが、概ね良好です。本校では不登校を経験した生徒やあるいは様々な家庭環境の生徒が入学してきますが、教職員は生徒一人一人に合ったアドバイスや指導を行っています。今後とも生徒の現状を踏まえた指導を継続的に取り組んでいきたいと思ひます。

4 学校は、携帯端末やSNSなどの適切な利用について指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	14	23	8	0	2	47
	29.8%	48.9%	17.0%	0.0%	4.3%	
保護者	11	14	3	0	5	33
	33.3%	42.4%	9.1%	0.0%	15.2%	
教職員	1	10	0	0	0	11
	9.1%	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%	

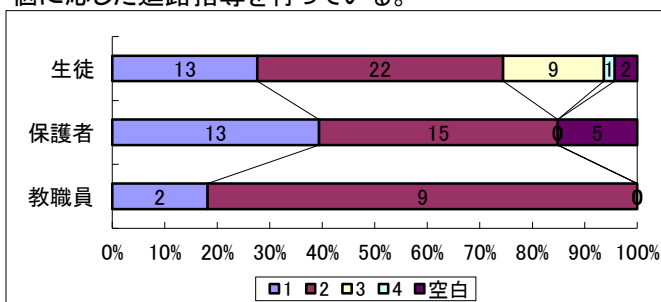


分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒78.7%,保護者75.8%,教職員100%でした。教職員以外は数値が下がっております。本校生徒はスマートフォンへの依存が高く,継続的に指導が必要な生徒も多くなっているように感じます。外部講師によるSNS系の危険に関する講話等も取り入れてはいますが,中には授業が始まってからも使用している生徒も見受けられますので,最低限授業中は使用しないことを守らせるように教職員全体で指導し,保護者との連携も深めて取り組んでいきたいと思ひます。

5 学校は、生徒にとって必要な進路情報を提供し、個に応じた進路指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	13	22	9	1	2	47
	27.7%	46.8%	19.1%	2.1%	4.3%	
保護者	13	15	0	0	5	33
	39.4%	45.5%	0.0%	0.0%	15.2%	
教職員	2	9	0	0	0	11
	18.2%	81.8%	0.0%	0.0%	0.0%	

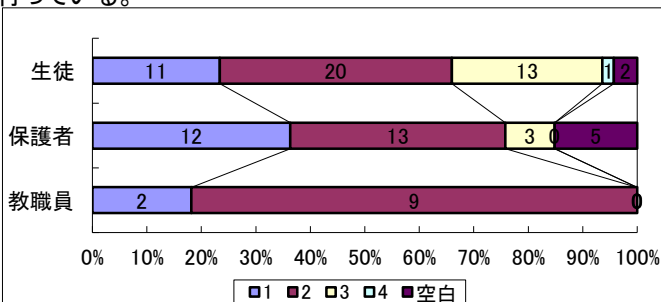


分析

「そう思う」「大体そう思う」の生徒が74.5%,保護者81.8%,教職員100%という結果でした。昨年度と比較すると,生徒は13.7%,保護者は1.9%の減少しています。保護者については,三者面談や定時制通信等で必要な情報の提供や周知を継続していきたいと考えています。生徒については,個別に相談や面談等を通じて,必要な情報の提供や共有をさらに図っていきたくて考えています。

6 学校は、生徒のアルバイト就業に向けた指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	11	20	13	1	2	47
	23.4%	42.6%	27.7%	2.1%	4.3%	
保護者	12	13	3	0	5	33
	36.4%	39.4%	9.1%	0.0%	15.2%	
教職員	2	9	0	0	0	11
	18.2%	81.8%	0.0%	0.0%	0.0%	

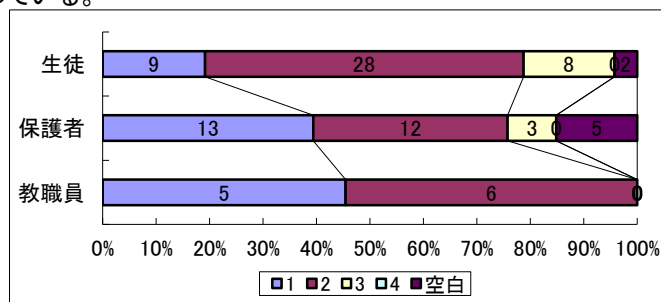


分析

「そう思う」「大体そう思う」の生徒が66.0%,保護者75.8%,教職員100%という結果でした。昨年度との比較では生徒は14.4%,保護者は6.0%減少し,教職員は昨年度と同様100%でした。生徒は自らアルバイト先を選定して就業することで,学校が介入しないケースが少なくありません。ハローワーク等と連携して,アルバイトを希望する生徒へ向けた情報提供や指導をより一層充実させていきたいと考えています。

7 学校は、健康や安全の維持に関する指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	9	28	8	0	2	47
	19.1%	59.6%	17.0%	0.0%	4.3%	
保護者	13	12	3	0	5	33
	39.4%	36.4%	9.1%	0.0%	15.2%	
教職員	5	6	0	0	0	11
	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	



分析

「そう思う」「大体そう思う」が生徒78.7%,保護者75.8%,教職員100%という結果でした。昨年度と比較すると,生徒と保護者の数値がそれぞれ10%以上も下降しました。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け,健康や安全に対する生徒,保護者の意識は非常に高かったと思ひますが,このアンケート結果を踏まえて,今後も対策に努め,生徒が安心・安全に学校生活を送れる環境づくりを心がけていきたいと思ひます。